



千葉大学
分子キラリティー研究センター

Molecular Chirality Research Center
Chiba University

分子シグナル研究部門 「生理機能と分子標的創薬」研究グループ 勉強会

開催日時： 平成28年5月23日（月）18：00～

開催場所： 医学部本館3階 薬理学教室 図書室

ショートレクチャー1

「分子キラリティーを生かしたトランスポーター創薬に向けて」

千葉大学大学院医学研究院 薬理学

安西 尚彦

ショートレクチャー2

「腎集積を低減する抗体フラグメントの RI 標識薬剤の開発」

千葉大学大学院薬学研究院 分子画像薬品学

鈴木 博元

本研究グループでは主にキラル認識の生理機能変化の分子機序解明から疾患・病態との関連性を明らかにする中で、レセプター・チャネル・トランスポーターなどの膜タンパク質を分子標的とするキラル化合物創生による創薬を目指し立ち上げられました。今回から15分程度のショートレクチャーに続き15分前後の討論をする中で「分子キラリティー」に基づく生理機能の差異と分子標的創薬をテーマとする学部横断型の共同研究の立ち上げにつなげることを目指したいと存じます。

ご関心をお持ちの方々のご参加を心よりお待ちしております。

分子シグナル研究部門 リーダー

理学研究科 村田武士

生理機能と分子標的創薬 研究グループ

医学研究院 安西尚彦

医学研究院 橋本謙二

医学研究院 降幡知巳（内線 5162）

キラル分子化学研究部門 研究グループ

薬学研究院 根本哲宏